

令和7年度1学期末 保護者・地域の皆様からのご意見（記述欄から）

※「ご意見」の欄につきましては、いただいたご意見の趣旨を踏まえ文言を整理させていただいております。
 ※既に個別に対応を終えている案件につきましては、本紙での公表を控えさせていただきました。

ご意見	今後の本校の取組
（学校運営協議会委員） 不登校児童生徒の状況、学校の支援について、地域でもできることはないか、今後の学校運営協議会で考えたいと思う。	不登校を含めた多様な児童生徒への対応につきましては、学校だけではなく、地域や保護者、関係機関と協働して取り組む必要があります。学校運営協議会等のご意見も伺いながら、対応を進めてまいります。
（学校運営協議会委員） 学校運営協議会を通じて、地域の児童生徒等の資質・能力の育成を図ることができるよう、幼小中高の連携を一層深めた取組を行いたいと思う。	今年度は、高校生インターンシップ受け入れ、小中合同教員研修、幼稚園における中学校保育実習の受け入れなど幼小中高の多様な交流に取り組んでいます。今後も、学校運営協議会等で地域の皆様のご意見を伺いながら、交流と連携を一層深めてまいります。
（学校運営協議会委員） 少なくとも自分たちのエリアの安全や事故防止の動きは意図的に行い、子どもたちが大人の顔を見て挨拶を気軽に交わすことができるような校区にしたい。	学校では2自治会の祭典運営への参画など、子どもたちの地域活動への参加を積極的に促進しております。今後も地域住民の皆様方と交流する機会の充実に努めてまいります。
（保護者） 生徒が担任の先生以外にも、話しやすい教員を見つけて話をしている場面を見て、とても良いことだと思っている。学校行事や学校の環境整備等、先生方が生徒と一緒に取り組む、楽しんでくれているからだと感じている。自分を応援してくれる、味方でいてくれる人がいる環境を、生徒の皆さんには大事にしてほしい。	温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。本校では全教職員で全校生徒を見守ることを大切にして、日々の教育活動に取り組んでいます。今後も誰一人取り残さず、全ての子どもたちが安心して過ごせる学校となるよう、きめ細やかな対応に努めてまいります。
（保護者） いつも大変なお仕事ありがとうございます。働き方改革が進んで、少しでも働きやすい環境になればと願っています。	温かいお言葉をいただき、ありがとうございます。子どもたちや教職員が意欲的に学び、自分の力を高められる学校となるよう、学校の働き方改革を今後も進めてまいります。
（保護者） さくら連絡網の保護者連絡について、遅刻から欠席に変更するなど、その他の連絡も使えるようになると、学校・保護者ともに負担が軽減するのではないかと思います。	さくら連絡網での遅刻・欠席等の連絡にご協力いただき、ありがとうございます。毎朝、朝の会の前に教職員がさくら連絡網を確認しております。8時以降は即座に確認できないため、これまで通り、電話での連絡をお願いいたします。
（保護者） 暑い日に、ジャージ登校可能という制度について、熱中症予防のために大変良い取り組みだと思うので、再度検討してほしい。	貴重なご意見をありがとうございます。現在は9月末までジャージ登校も可能（半袖・ハーフパンツ着用可）としておりますが、ジャージ上下着用のままの生徒もいる実態があります。熱中症予防の観点から、改めてご家庭でも、夏の制服着用と合わせて服装について、お子さんと確認していただきますよう、お願いします。
（保護者） テスト期間中は、早く帰るようにして、自己学習を促した方がいいと思う。テスト期間中の6時間授業や通常授業があるのは、かわいそう。	自学自習を得意とする生徒、苦手とする生徒など、多様な生徒がいる中で、年間の授業計画なども鑑み、子どもたちに力を付けさせることができるよう、より良い方向を模索してまいります。
（保護者） 部活動の壮行会は、ユニフォームを着た選手達をみんなで送り出すように、体育館でしっかりやってあげた方が、選手達の士気も上がるのではないかと。	部活動地域移行が進み、本校生徒単独で構成するクラブのほか、拠点校部活動や各種のスポーツ団体に所属する生徒がおります。壮行会のあり方について、保護者や地域の方々にも紹介する機会を、今後も模索してまいります。